

川魚の養殖

三瓶山の豊富で澄み切った湧き水を利用して、数万匹のやまめ・いわなの養殖を行っている。大小いろいろな池があり、養殖の様子を間近で見学することができる。



- 対応学年・教科：第5学年・社会科
- 単元名：「わたしたちの生活と食糧生産」
- 学習指導要領との関連：第5学年社会科の内容（2）ウ
- 活動のねらい
 - ・ 養殖場の見学を通して、養殖業に従事している方が、消費者の需要にこたえ、新鮮で良質な物を生産し出荷するために様々な工夫や努力をしていることや、地形や気候などの自然環境や社会的な条件を生かして生産を高める工夫や努力に気づく。
- 受入可能人数：40名程度
- 体験時間：約2時間（移動時間、事後学習も含む。）
- 貸し出し用具：バインダー（人数分）
- その他：
 - ・ 移動時間は車またはバスで約20分です。
 - ・ 炭火焼きした、やまめ・いわなを食べることもできます。（実費）

研修の流れ

- (1) 事前学習・・・学校で単元の関連部分を学習しておくこと、より見学の効果が高まります。
- (2) 集合・移動・・・車（またはバス）で養殖場に移動します。
- (3) 到着・見学・・・
 - ①やまめ・いわなの養殖のお話
 - ②養殖場の見学
 - ③質問タイム
 - ④試食タイム
- (4) 移動・・・車（またはバス）で交流の家へ移動します。
- (5) 事後学習・・・学習のまとめ（交流の家研修室）